

共立女子大学家政学学部 児童学科履修モデル

◎必修科目 ○選択科目

科目区分	授業科目名	単位数	配当年次	【履修モデルA】 幼稚園教諭・保育士に関する科目を中心に履修するモデル	【履修モデルB】 幼稚園・小学校教諭に関する科目を中心に履修するモデル
				保育・教育領域に関する専門的知識、保育現場で生じる課題やニーズに対する適切な対応を身に付け、子どもの発達に応じた保育の構成や環境・教材・教具の工夫、さらに個に応じた支援・指導ができる人材	保育領域・教科に関する専門的知識、保育現場・学校現場で生じる課題やニーズに対する適切な対応を身に付け、子どもの発達に応じた保育・授業の構成や環境・教材・教具の工夫、さらに個に応じた支援・指導ができる人材
				幼稚園、保育所、認定こども園、児童発達支援センター、乳児院・児童養護施設など幼児教育・保育分野における保育者(実践者)、または、児童の教育、文化、生活などにかかわる一般職、総合職などにおいて、身に付けた知識・技能を活かし、活躍を目指す。	幼稚園、小学校など、幼児教育・小学校教育分野における教諭、または、児童の教育、文化、生活などにかかわる一般職、総合職などにおいて、身に付けた知識・技能を活かし、活躍を目指す。
科目区分	基礎ゼミナール	1	1前	◎	◎
	ライフプランと自己実現	2	1後	◎	◎
科目区分	課題解決ワークショップ	1	1後	◎	◎
	情報基礎	2	1	○	○
科目区分	情報処理	2	1	◎	◎
	情報の分析と活用A	2	1	○	○
科目区分	情報の分析と活用B	2	1	○	○
	英語コミュニケーション I (Basic)	1	1		
科目区分	英語コミュニケーション I (Intermediate)	1	1	◎	◎
	英語コミュニケーション I (High-Intermediate)	1	1		
科目区分	英語コミュニケーション I (Advanced)	1	1		
	英語コミュニケーション II (Basic)	1	1		
科目区分	英語コミュニケーション II (Intermediate)	1	1	◎	◎
	英語コミュニケーション II (High-Intermediate)	1	1		
科目区分	英語コミュニケーション II (Advanced)	1	1		
	英語コミュニケーション III (Basic)	1	2		
科目区分	英語コミュニケーション III (Intermediate)	1	2		
	英語コミュニケーション III (High-Intermediate)	1	2		
科目区分	英語コミュニケーション III (Advanced)	1	2		
	英語コミュニケーション IV (Basic)	1	2		
科目区分	英語コミュニケーション IV (Intermediate)	1	2		
	英語コミュニケーション IV (High-Intermediate)	1	2		
科目区分	英語コミュニケーション IV (Advanced)	1	2		
	英語コミュニケーション V (High-Intermediate)	1	3		
科目区分	英語コミュニケーション V (Advanced)	1	3		
	英語コミュニケーション VI (High-Intermediate)	1	3		
科目区分	英語コミュニケーション VI (Advanced)	1	3		
	TOEIC I (Basic)	2	1		
科目区分	TOEIC I (Intermediate)	2	1		
	TOEIC I (High-Intermediate)	2	1		
科目区分	TOEIC I (Advanced)	2	1		
	TOEIC II (Basic)	2	1		
科目区分	TOEIC II (Intermediate)	2	1		
	TOEIC II (High-Intermediate)	2	1		
科目区分	TOEIC II (Advanced)	2	1		
	TOEIC III (High-Intermediate)	2	2		
科目区分	TOEIC III (Advanced)	2	2		
	フランス語 I (入門)	2	1	○	○
科目区分	中国語 I (入門)	2	1	○	○
	ドイツ語 I (入門)	2	1	○	○
科目区分	健康スポーツA	1	1	◎	◎
	健康スポーツ演習	1	1	◎	◎
科目区分	心理を学ぶ	2	1	○	○
	法律を学ぶ(日本国憲法)	2	1	◎	◎
科目区分	政治を学ぶ	2	1	○	○
	国際関係を学ぶ	2	1	○	○
科目区分	社会を学ぶ	2	1	○	○
	女性の生き方と社会	2	1	○	○
科目区分	現代社会の諸課題(環境・科学)	2	2	○	○
	現代社会の諸課題(文化・芸術)	2	2	○	○
科目区分	現代社会の諸課題(生活・地域)	2	2	○	○
	現代社会の諸課題(メディア・表現)	2	2	○	○
科目区分	家政学原論 I	2	1	○	○
	家政学原論 II	2	1	○	○
科目区分	家庭経営学 I	2	1	○	○
	家庭経営学 II	2	1	○	○
科目区分	消費者経済学	2	1	○	○
	生活関連法規	2	3・4	○	○
科目区分	家族関係学	2	1	○	○
	人間形成の心理学	2	3	○	○
科目区分	児童文化論	2	3	○	○
	人間学	2	1	○	○
科目区分	高齢者論	2	1	○	○
	被服学概論	2	1	○	○

科目区分	授業科目名	単位数	配当年次	【履修モデルA】 幼稚園教諭・保育士に関する科目を中心に 履修するモデル	【履修モデルB】 幼稚園・小学校教諭に関する科目を中心に 履修するモデル	修得単位数		
				保育・教育領域に関する専門的知識、保育現場で生じる課題やニーズに対する適切な対応を身に付け、子どもの発達に応じた保育の構成や環境・教材・教具の工夫、さらに個に応じた支援・指導ができる人材	保育領域・教科に関する専門的知識、保育現場・学校現場で生じる課題やニーズに対する適切な対応を身に付け、子どもの発達に応じた保育・授業の構成や環境・教材・教具の工夫、さらに個に応じた支援・指導ができる人材			
				幼稚園、保育所、認定こども園、児童発達支援センター、乳児院・児童養護施設など幼児教育・保育分野における保育者(実践者)、または、児童の教育、文化、生活などにかかわる一般職、総合職などにおいて、身に付けた知識・技能を活かし、活躍を目指す。	幼稚園、小学校など、幼児教育・小学校教育分野における教諭、または、児童の教育、文化、生活などにかかわる一般職、総合職などにおいて、身に付けた知識・技能を活かし、活躍を目指す。			
目	食物学概論	2	2	○	○			
	住居学概論	2	1	○	○			
	考古学	2	3・4	○	○			
	環境学概論	2	2	○	○			
	統計学	2	1	○	○			
	家庭電気・機械	2	3	○	○			
専門基礎科目	児童学基礎演習	2	1	◎	◎	24		
	発達心理学	2	1	◎	◎			
	教育心理学	2	1	◎	◎			
	教育原理	2	1	◎	◎			
	保育原理	2	1	◎	◎			
	子どもと健康	2	1	◎	◎			
	子どもと人間関係	2	1	◎	◎			
	子どもと環境	2	1	◎	◎			
	子どもと言葉	2	1	◎	◎			
	音楽基礎	2	1	◎	◎			
	造形基礎	2	1	◎	◎			
	体育基礎	2	1	◎	◎			
	専門基幹科目	子ども家庭支援の心理学	2	2	◎		◎	52
		子ども理解の方法	2	2	◎		◎	
教育方法論		2	2	◎	◎			
保育カリキュラム論		2	2	◎	◎			
乳児保育Ⅰ		2	2	◎	◎			
乳児保育Ⅱ		1	2	◎	◎			
保育内容総論		1	2	◎	◎			
保育内容(人間関係)		1	2	◎	◎			
保育内容(環境)		1	2	◎	◎			
保育内容(健康)		1	2	◎	◎			
保育内容(言葉)		1	2	◎	◎			
保育内容(表現)		1	2	◎	◎			
子どもの保健		2	2	◎	◎			
子どもの食と栄養		2	2	◎	◎			
造形表現		1	2	◎	◎			
身体表現		1	2	◎	◎			
教育とICT活用		1	2	◎	◎			
現代社会福祉論		2	2	◎	◎			
子ども家庭福祉		2	2	◎	◎			
社会的養護Ⅰ		2	2	◎	◎			
幼稚園教育実習Ⅰ(事前事後指導)		1	2	◎	◎			
幼稚園教育実習Ⅰ		2	2	◎	◎			
保育実習Ⅰ(保育所)事前事後指導		1	2	◎	◎			
保育実習Ⅰ(保育所)		2	2	◎	◎			
国語科教育		2	2	◎	◎			
社会科教育		2	2	◎	◎			
算数科教育		2	2	◎	◎			
理科教育		2	2	◎	◎			
生活科教育		2	2	◎	◎			
家庭科教育		2	2	◎	◎			
児童英語		2	2	◎	◎			
教育制度論		2	3	◎	◎			
教育相談の理論と方法		2	3	◎	◎			
特別支援教育・保育概論		2	3	◎	◎			
子育て支援	1	3	◎	◎				
子どもの健康と安全	1	3	◎	◎				
子ども家庭支援論	2	3	◎	◎				
音楽表現	2	3	◎	◎				
子どもと児童文化	1	3	◎	◎				
社会的養護Ⅱ	1	3	◎	◎				
保育実習Ⅱ(施設)事前事後指導	1	3	◎	◎				
保育実習Ⅱ(施設)	2	3	◎	◎				
教育課程論	2	3	◎	◎				
生徒・進路指導の理論と方法	2	3	◎	◎				
専門教育科目	保育者論	2	3	◎	◎			
	教職論	2	3	◎	◎			
	保育・子育て支援実践演習Ⅰ	2	3	○	○			
	保育・子育て支援実践演習Ⅱ	2	3	○	○			
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 初等教科教育法(国語)	2	3	◎	◎			

科目 区分	授業科目名	単位数	配当 年次	【履修モデルA】 幼稚園教諭・保育士に関する科目を中 心に 履修するモデル	【履修モデルB】 幼稚園・小学校教諭に関する科目を中 心に 履修するモデル	修得 単位 数	
				保育・教育領域に関する専門的知識、保 育現場で生じる課題やニーズに対する適 切な対応を身に付け、子どもの発達に応 じた保育の構成や環境・教材・教具の工 夫、さらに個に応じた支援・指導ができる 人材	保育領域・教科に関する専門的知識、保 育現場・学校現場で生じる課題やニーズ に対する適切な対応を身に付け、子ども の発達に応じた保育・授業の構成や環 境・教材・教具の工夫、さらに個に応じた 支援・指導ができる人材		
				幼稚園、保育所、認定こども園、児童発 達支援センター、乳児院・児童養護施設 など幼児教育・保育分野における保育者 (実践者)、または、児童の教育、文化、 生活などにかかわる一般職、総合職など において、身に付けた知識・技能を活か し、活躍を目指す。	幼稚園、小学校など、幼児教育・小学校 教育分野における教諭、または、児童の 教育、文化、生活などにかかわる一般 職、総合職などにおいて、身に付けた知 識・技能を活かし、活躍を目指す。		
専 門 発 展 科 目	初等教科教育法(社会)	2	3		◎	16	38
	初等教科教育法(算数)	2	3		◎		
	初等教科教育法(理科)	2	3		◎		
	初等教科教育法(生活)	2	3		◎		
	初等教科教育法(体育)	2	3		◎		
	初等教科教育法(外国語)	2	3		◎		
	道徳の指導法	2	3		◎		
	初等教科教育法(音楽)	2	3・4		◎		
	初等教科教育法(図画工作)	2	3・4		◎		
	初等教科教育法(家庭)	2	3・4		◎		
	幼稚園教育実習Ⅱ(事前事後指導)	1	3	◎	◎		
	幼稚園教育実習Ⅱ	2	3	◎	◎		
	保育実習Ⅱ(事前事後指導)	1	4	◎			
	保育実習Ⅱ(保育所)	2	4	◎			
	保育実習Ⅲ(事前事後指導)	1	4	◎			
	保育実習Ⅲ(施設)	2	4	◎			
	小学校教育実習(事前事後指導)	1	3		◎		
	小学校教育実習	4	4		◎		
	保育・教職実践演習(初等)	2	4	◎	◎		
	課題ゼミナール	2	3	◎	◎	6	6
卒業研究	4	4	◎	◎			
修得単位数	1年次 単位数			40		40	
	2年次 単位数			42		40	
	3年次 単位数			30		36	
	4年次 単位数			12		16	
	合計単位数			124		132	